

インフルエンザの集団発生について

令和元年9月24日（火）、次の小学校よりインフルエンザ集団発生による学級閉鎖の届出がありました。

この届出は県市内における今年度最初の集団発生届出あり、昨年度の10月23日に比べ1か月ほど早い届出になります。

学校名＜奈良市立あやめ池小学校＞

学級閉鎖期間：9月25日（水）から9月26日（木）まで (人)

学級	在籍者数	患者数	欠席者数	主症状
2年生1クラス	27	9	9	発熱

(医療機関の迅速検査にて、患者9名のうちインフルエンザA型6名診断)

いずれも軽症で、重症者・入院者なし。

* 感染予防のため、以下の項目について一層の注意をお願いします。

◎外出後の手洗い及びうがいをこまめに行う。

◎例年1月から3月にかけて流行します。ワクチン接種の効果が出現するまでに2週間程度要することから、早めに接種を終えることが望ましいです。

◎外出時や人ごみではマスクを着用する。

◎規則正しい生活をする。(バランスのとれた栄養、睡眠時間を十分とる。)

◎インフルエンザのような症状があれば、早めに受診し、受診の際はマスクを着用する。

◎室内の換気を定期的に行い、乾燥しないようにする。

【参考】インフルエンザの発生状況（インフルエンザ定点当たり報告数）

◇2019年37週(9/9～9/15)全国・奈良県・奈良市比較

	患者数	定点医療機関当たり
全国	5738	1.17
奈良県	10	0.18
奈良市	5	0.36

＜インフルエンザ定点当たり報告数とは＞

一週間に一つのインフルエンザ定点医療機関（市内定点数は14箇所）から何人の患者報告数があったかを表す数値で、地域の流行状況が把握できます。全国、奈良県、奈良市とも、流行開始の目安とされている1.00にはまだ至っていません。また、10.00以上の場合は注意報レベル、30.00以上は警報レベルとされています。

◇全国の流行状況については、下記をご参照ください。

厚生労働省ホームページ インフルエンザの発生状況について（令和元年第37週）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000549786.pdf>

この件についての本日のお問い合わせは、午後7時までをお願いします。